

介護保険料値上げを 考えているか



柳沢 浩



町長

3年に一度の見直しで
現在審議中

質問 玉村町介護保険特別会計も既に基金はここ数年底をつき、運営にいつ支障が出てもおかしくないが、保険料の見直し、値上げは考えているのか。

答弁 町長 町の介護保険基金は平成25年度で残高が0円となったため、25年度に645万円、26年度には8300万円を県の「財政安定化基金」より借入れ、介護保険特別会計を運営した。

平成27年度、28年度については、新たに借り入れすることなく済んでおり、29年度も借り入れすることなく運営できる見込みとなっている。

介護保険料は3年に一度見直しを行い、平成30年度からの保険料を今年度算出するが、新保険料の算定にはよい方向で働くものと思う。

質問 ここ数年の受給者数の変化はどうか。

答弁 町長 介護サービスの実利用者数は、平成25年度



老朽化が進む町施設

1078人が、28年度には1197人となっており、緩やかな増加傾向にある。

健全な財政のありようは

質問 先に開催された、ふれあい座談会において町長は、今後の町の課題として人口減少と、財政の健全化を挙げていた。財政調整基金は極めて急激に減少しているが、目指す健全な自治体財政をどう考えるか。

答弁 町長 財政の健全化を示す、平成27年度決算にお

ける本町の健全化判断比率^{※1}や資金不足比率^{※2}などの指標は、基準を大きく下回っており、町の財政は健全であると考えている。しかし近年の社会保障経費の増大や老朽化する施設整備など、厳しい状況が予想されるため、将来にわたり持続可能な財政基盤を構築し、健全な町財政を目指していく。

こんな質問もしています

- 水道事業について聞く
- 生涯活躍のまち構想とは
- フェリーチエ国際小学校に対する期待と認識を聞く

※1「健全化判断比率とは」自治体財政の健全化を示す4つの指標。数値が大きいほど財政状況は悪いとされる。

※2「資金不足比率とは」公営企業会計で、事業規模に対する手持ち資金の不足の割合。低いほど健全とされる。

給食費全額無料化を 考えているか



備前島久仁子



町長

財政状況等を勘案して
いきたい



県内でも進みつつある給食費補助

質問 町長は小学生の給食費の半額を補助するとし、中学生に関しては対象外としているが、今年度は、中学生も含め補助している。今後全額無料化は考えているのか。

答弁 町長 子育て世代の経済的負担を軽減し、人口増につなげる施策として、今年度小中学生の給食費を4分の1免除している。一方で給食費は、受益者が負担するのが原則ということもあり、今後の無料化については、財政状況や他市町村の動向も把握しながら考えていく。

地方力を発揮する住民 主役のまちづくりは

質問 「玉村町版生涯活躍のまち」構想^{※1}は。

答弁 経営企画課長 玉村町版の構想では、建物を建てたりエリアを限定するのではなく、今ある制度の充実や新たな施策の構築により、若者や子育て世代、シニア層など幅広い人たちの移住・定住を促進していくイメージを持っている。

質問 銀座にある「ぐんまちゃん家」の活用方法は。

答弁 町長 今年から職員を1人派遣し、4月には「たまむらまちカフェ」を、5月には農業委員会が「玉村初夏の野菜市」を行い、玉村産野菜300セットを完売した。今後もイベントなどで町を紹介していく。

質問 平成32年度には勤労者センターをJAに返還する予定だが、勤労者センターとふるハート交流館の機能を兼

ねた「世代交流多目的施設」^{※2}の建設計画は。

答弁 町長 計画されている世代交流多目的施設の建設は財政的に難しいため、まずは既存の公共施設の活用を検討していきたい。

グラウンドゴルフ場の 整備状況は

質問 グラウンドゴルフ場の整備状況と、社会体育館グラウンドの整備状況はどうか。

答弁 町長 町内9カ所のグラウンドの整備状況は良好で、社会体育館グラウンドも定期的に除草作業をしている。今後もスポーツの普及振興を図っていききたい。

※1「玉村町版生涯活躍のまちとは」9ページを参照

※2「世代交流多目的施設とは」役場周辺地区公共施設等高度利用計画における多世代が利用できる町民交流施設。